

2024年3月18日

防衛大臣
木原 稔 様

東京平和運動センター
議長 中條 貴仁

三多摩平和運動センター
議長 土岐 雅人

要 請 書

2023年11月29日、米軍横田基地所属のCV22オスプレイが、屋久島沖で墜落した事故を受け、私たちは米軍のすべてのオスプレイ、そして自衛隊のV22オスプレイの即時飛行の中止を求め、米軍横田基地のCV22オスプレイの配備撤回を要請しました。

しかし、本年3月8日、防衛省から米軍オスプレイの運用停止措置を解除する旨の通知が発出されました。

この間、日米間の確認作業において、事故原因となった部品の不具合は特定されたとありますが、具体的な事故原因や部品名は明らかにされていません。また、日本国内のオスプレイの運用再開のタイムラインについて、引き続き、日米間で緊密に連携し、調整していくとのことですが、安全対策の詳細も明らかにされていません。さらに具体的な再発防止策は何ら示されていません。

こうした中、一週間も立たない3月14日に普天間飛行場からMV22オスプレイが離陸したことは納得ができません。

米軍横田基地周辺の住民は、CV22オスプレイの飛行再開に怯え、日々不安を募らせており、今回の説明では到底納得のいくものではありません。

そして、日本政府が米軍のオスプレイの運用に異を唱えず、むしろ米軍と一体となって、飛行再開をすすめるようとしていることは言語道断です。

私たちは米軍オスプレイの運用停止措置の解除を容認し、即座に飛行再開を認めた政府を断じて許せません。即刻、全てのオスプレイの飛行再開を中止させ、日本国内の配備を撤回するよう強く要請します。

以上